

針葉樹でのクロロフィル蛍光測定法: E-FP110/S & E-FP110/D

針葉樹での葉の蛍光測定は可能？

E-FP110シリーズを用いて針葉樹の葉の蛍光測定を行うのは特に難しいことはありません。
蛍光シグナルを強く得るために、通常は葉を平面状に束ねて計測します。

測定例

サンプル: 松

機種:



E-FP110/S



E-FP110/D

E-FP110/SとDの違い:

E-FP110/S:

スタンダードリーフクリップ: 暗処理をしないお手軽な計測に適しています。

E-FP110/D:

取り外し可能リーフクリップ: 暗処理を使った計測が可能なタイプです。

E-FP110/S



1. 葉をなるべく平面状に束ねる



2. リーフクリップで挟み計測する。



3. SETボタンを押すだけで簡単に計測可能。



1本だけでも計測は可能。

E-FP110/D



1. 葉をなるべく平面状に束ねる



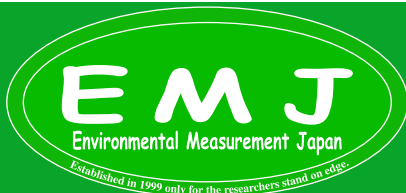
2. リーフクリップで暗処理する。



3. リーフクリップのウィンドウを開ける。
(ここでは説明のために開けた状態を撮影しています。
実際はE-FP110/Dを装着後に開ける)



4. SETボタンを押すだけで簡単に計測可能。
左のE-FP110/S同様に松の葉1本だけでも計測は可能です。



日本環境計測株式会社

〒811-0215

福岡県福岡市東区高美台二丁目52番42号

TEL:092-608-6412

FAX:092-985-7844